

- 問1 日本国憲法が保障する人権のうち、第26条の「教育を受ける権利」と同じ「社会権」に分類される権利の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2025年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|------------------------|---------------------------------|------------------------------|
| 1. 公務員の選定罷免権 ・ 最高裁判所裁判官の国民審査 ・ 地方自治法上の住民投票 | 2. 生存権 ・ 勤労の権利 ・ 労働基本権 | 3. 裁判を受ける権利 ・ 国家賠償請求権 ・ 刑事補償請求権 | 4. 思想及び良心の自由 ・ 信教の自由 ・ 表現の自由 |
|--|------------------------|---------------------------------|------------------------------|
-
- 問2 新しい人権として「インフォームド・コンセント」が重視されるようになった背景にある考え方として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 自分の生き方に関わる重要な事柄については、自分自身で決定する権利があるという考え方 | 2. 企業の経済活動によって、健康的な生活環境が損なわれるのを防ぐべきであるという考え方 | 3. 高度情報化社会において、個人のデータが不当に利用されるのを防ぐべきであるという考え方 | 4. 民主主義を支えるために、国民が必要な情報を自由に入手できなければならないという考え方 |
|--|--|---|---|
-
- 問3 日本国憲法において、基本的人権は「侵すことのできない永久の権利」とされていますが、個人の人権が互いに衝突する場合には、社会全体の利益を優先して一定の制限を受けることがあります。この、人権相互の矛盾を調整するための原理を何といいますか。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|----------|---------|
| 1. 公共の福祉 | 2. 国民主権 | 3. 団体交渉権 | 4. 法の支配 |
|----------|---------|----------|---------|
-
- 問4 日本の刑事裁判において、憲法で保障されている被疑者や被告人の人権について述べた文として、正しいものはどれか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------|---|------------------------------------|
| 1. 公費で弁護人を依頼する権利は、判決で有罪が確定した後のみ認められる。 | 2. 自分の意思に反して、不利益な供述を強制されることはない。 | 3. 自分にとって不利益な内容であっても、すべての質問に答えなければならない。 | 4. 捜査の段階では、警察官による奴隷的な拘束が一部認められている。 |
|---------------------------------------|---------------------------------|---|------------------------------------|
-
- 問5 労働三権のうち、労働者が自分たちの要求を実現するために、団結して仕事を休むなどの「ストライキ」を行う権利を何というか、適切なものを選びなさい。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|----------|--------|
| 1. 労働基準権 | 2. 団体交渉権 | 3. 団体行動権 | 4. 団結権 |
|----------|----------|----------|--------|
-
- 問6 日本国憲法が保障する「裁判を受ける権利」の性質を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 国政に参加するために、満18歳以上の国民が選挙で投票を行うことができる権利 | 2. 国や他者から不当に権利を侵害されたときに、司法の手続きによって救済を求める権利 | 3. 国家権力からの不当な干渉を受けることなく、個人の内心や行動の自由を確保する権利 | 4. 健康で文化的な最低限度の生活を営むために、国に対して必要な給付を求める権利 |
|--|--|--|--|
-
- 問7 国会、内閣、裁判所の三つの機関が、互いに抑制し合い権力の均衡を保つ「三権分立」の仕組みがとられている究極の目的として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 国会の権限を他の機関より弱めることで、政治的な混乱を回避するため | 2. 権力の集中と濫用を防ぎ、国民の自由や権利を保障するため | 3. 行政の効率性を最大限に高め、国家全体の利益を優先させるため | 4. 国民が国に対して果たすべき義務を明確にし、社会秩序を維持するため |
|-------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|
-
- 問8 現代の情報化社会において、プライバシーの権利の捉え方はどのように変化していますか。その内容を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2023年 石川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 自然環境を享受する権利と統合され、快適な生活空間を求める権利としての側面が強まっている。 | 2. 公務員の私生活はすべて国民に公開されなければならないという考え方が定着し、権利の範囲が縮小している。 | 3. 私生活を公開されないという消極的な権利から、自分の情報を自らコントロールする積極的な権利へと変化している。 | 4. 行政が保有する情報を国民が自由に閲覧できる権利へと変化し、情報の透明性を高める役割を果たしている。 |
|---|---|--|--|
-
- 問9 日本国憲法第22条では、「何人も、公共の福祉に反しない限り、居住、移転及び職業選択の自由を有する」と定められています。この条文に基づき、個人が自分の意思でどのような仕事に従事するかを自由に決めることができる権利を何といいますか。 (2018年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-----------|----------|------------|
| 1. 生存権 | 2. 法の下の平等 | 3. 勤労の権利 | 4. 職業選択の自由 |
|--------|-----------|----------|------------|
-
- 問10 18世紀後半の市民革命期に成立したフランス人権宣言などでは、国家からの干渉を排除する「自由権」や「平等権」が確立されました。しかし、20世紀に入ると、資本主義の発展に伴う貧困や労働問題に対処するため、国家が人々の生活を保障する権利が必要と考えられるようになりました。1919年にドイツで制定され、世界で初めてこうした「社会権」の考え方を明記した憲法を選びなさい。 (2020年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|-----------------|------------|------------|
| 1. アメリカ合衆国憲法 | 2. 権利の典章 (権利章典) | 3. ワイマール憲法 | 4. プロイセン憲法 |
|--------------|-----------------|------------|------------|
-
- 問11 基本的人権の分類に関する説明として、日本国憲法が定める「社会権」の性質を正しく説明しているものはどれですか。 (2019年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|--|--|--|
| 1. 国家からの干渉を排除し、個人の自由な行動を保障する性質を持つ。 | 2. 選挙を通じて国民が直接または間接に政治に参加することを保障する性質を持つ。 | 3. 国家に対して、人間らしい生活を営むための適切な配慮や施策を要求する性質を持つ。 | 4. 人種や性別、社会的身分などによって差別されないことを求める性質を持つ。 |
|------------------------------------|--|--|--|
-
- 問12 教育基本法に定められている「教育の機会均等」の考え方にに基づき、教育の実施において重視されている仕組みとして最も適切なものはどれか、選びなさい。 (2024年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 教育の政治的中立性を保つため、学校内での政治的な事象に関する議論を一切禁止し、特定の法律に関する知識のみを教える。 | 2. すべての国民は、人種、信条、性別、社会的身分などによって教育上の差別を受けず、能力に応じた教育を受ける機会を与えられる。 | 3. 義務教育を円滑に進めるため、国公立・私立を問わず、すべての学校において同一の教育内容を画一的に教えることを義務づける。 | 4. 生涯学習の理念に基づき、学校を卒業した後は個人の自由とし、行政が学習環境の整備に関わることを制限する。 |
|--|---|--|--|
-
- 問13 日本国憲法では、主権者である国民が政治に参加し、その意思を政治に反映させるための「参政権」が基本的人権の一つとして保障されています。この権利の内容として最も適切な説明を選びなさい。 (2026年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 性別や社会的身分に関わりなく、すべての国民が法の下で等しく扱われることを求める権利 | 2. 国民が選挙を通じて代表者を選んだり、自らが代表者として政治活動を行ったりする権利 | 3. 国や地方公共団体の不当な命令や強制を受けず、個人の自由な行動が保障される権利 | 4. 人間らしい生活を営むために、国に対して必要なサービスの提供を求めることができる権利 |
|--|---|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 生存権 ・ 勤労の権利 ・ 労働基本権	社会権には、第25条の「生存権」、第26条の「教育を受ける権利」、第27条の「勤労の権利」、第28条の「労働基本権（労働三権）」が含まれます。これに対し、思想や信教の自由は「自由権」、裁判を受ける権利などは「受益権（請求権）」、公務員の選定罷免権などは「参政権」に分類されます。
問2	答え 1 自分の生き方に関わる重要な事柄については、自分自身で決定する権利があるという考え方	インフォームド・コンセントの根底には「自己決定権」があります。これは、個人の尊厳を保つために、私的な事柄については外部からの干渉を受けず、自らの意思で決定できるという考え方です。医療の進歩により選択肢が増えた現代において、この権利の重要性が高まっています。
問3	答え 1 公共の福祉	個人の人权は最大限尊重されるべきものですが、他人の人权を侵害したり、社会全体の安全を脅かしたりする場合には調整が必要となります。この調整原理を「公共の福祉」と呼び、憲法第12条や13条において、人权の行使には責任が伴い、公共の福祉に反してはならないことが明記されています。
問4	答え 2 自分の意思に反して、不利益な供述を強制されることはない。	日本国憲法第38条では、何人も自己に不利益な供述を強要されないという「黙秘権」が保障されています。これは、捜査機関による拷問や脅迫によって無理やり自白を引き出すことを防ぎ、被疑者・被告人の人权を守るための重要な権利です。また、憲法第36条では公務員による拷問や残虐な刑罰が絶対的に禁止されており、第18条では奴隷的拘束からの自由が定められています。
問5	答え 3 団体行動権	「団体行動権」は争議権とも呼ばれ、労働条件の改善を目指して団体で業務を停止するなどのストライキを行う権利を指す。これは交渉を有利に進めるための強力な手段として認められている。一方で、公務員については公共の福祉の観点から、この権利が法律によって制限されている。
問6	答え 2 国や他者から不当に権利を侵害されたときに、司法の手続きによって救済を求める権利	裁判を受ける権利は、自由権や社会権などが侵害されたときに、その回復や救済を国（裁判所）に要求できる「権利を保障するための権利」という側面を持っています。選択肢にある他の権利（社会権、参政権、自由権）と区別して理解することが重要です。
問7	答え 2 権力の集中と濫用を防ぎ、国民の自由や権利を保障するため	特定の機関に権力が集中すると、個人の自由が不当に侵害される恐れがあります。そのため、三つの国家機関が相互に監視・抑制し合う体制を築くことで、憲法が保障する国民の権利（基本的人権）を確実に守ることがこの制度の最終的な狙いです。
問8	答え 3 私生活を公開されないという消極的な権利から、自分の情報を自らコントロールする積極的な権利へと変化している。	インターネットやコンピュータ技術の発達により、個人データが膨大に蓄積・利用されるようになった現代では、単に「放っておいてもらう」だけでは個人の権利を守りきれません。そのため、自分のデータがどこでどのように使われているかを確認したり、誤った情報の訂正や削除を求めたりすることができる「情報コントロール権」という考え方が、プライバシーの権利の核的な要素となっています。
問9	答え 4 職業選択の自由	日本国憲法第22条第1項は、経済活動の自由の一つとして、居住・移転の自由とともに職業選択の自由を保障しています。これは、封建的な身分制度などによって職業が制限されていた過去の反省に基づき、個人の自己実現や経済的自立を支えるために設けられた重要な権利です。
問10	答え 3 ワイマール憲法	産業革命の進展により、低賃金や長時間労働、失業といった社会的な問題が深刻化したため、国家に対して「人間らしい生活」の保障を求める権利である社会権という考え方が生まれました。1919年のドイツで制定されたワイマール憲法は、この社会権（生存権）を世界で初めて憲法の中に位置づけたことで知られ、現代の福祉国家のあり方に大きな影響を与えました。
問11	答え 3 国家に対して、人間らしい生活を営むための適切な配慮や施策を要求する性質を持つ。	社会権は、経済的な弱者が人間らしい生活を送れるよう、国家が社会福祉や教育などの面で介入することを求める権利です。これに対し、国家の介入を拒むのが自由権。政治に参加するのが参政権、不当な差別を禁じるのが平等権であり、それぞれの役割が異なります。
問12	答え 2 すべて国民は、人種、信条、性別、社会的身分などによって教育上の差別を受けず、能力に応じた教育を受ける機会を与えられる。	教育基本法は、個人の尊厳を重んじ、真理と正義を希求する人間の育成を目的としています。そのため、本人の属性によって学ぶ機会が奪われることがないよう、個々の能力に応じた教育を等しく受けられる環境を整えることを国の責務として示しています。これにより、経済的理由などで修学が困難な者への奨学金制度なども、この理念に基づいて運用されています。
問13	答え 2 国民が選挙を通じて代表者を選んだり、自らが代表者として政治活動を行ったりする権利	日本国憲法では、国民主権の原則に基づき、国民が政治に参加する権利である「参政権」を保障しています。これには、選挙で投票する権利（選挙権）や、選挙に立候補する権利（被選挙権）などが含まれます。選択肢にある「不当な命令を受けない」のは自由権、「人間らしい生活を求める」のは社会権、「等しく扱われる」のは平等権の説明であり、参政権はこれら他の人权を実効的なものにするための「人权を守るための権利」としての側面も持っています。